

【防災情報】 北上川下流河川事務所 地震災害情報(第117報)

北上川、鳴瀬川の本格的な復旧工事の入札公告(平成23年度分)が完了しました。

北上川下流河川事務所では、東北地方太平洋沖地震により被災した管内の北上川、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川において、順次、堤防などの本格的な復旧工事に取りかかっておりますが、本日、平成23年度内に発注を予定している全ての復旧工事の入札公告が完了しましたのでお知らせします。なお、用地取得を必要とする河口部の災害復旧工事等は予算が示達され次第速やかに準備し、平成24年度以降本格的に着手します。

東北地方太平洋沖地震により被災した管内の北上川、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川において、堤防決壊、堤防の亀裂、沈下や樋門・樋管の損傷、護岸の崩壊等の甚大な被害を受けました。

当事務所においては、被災直後より緊急的な応急復旧工事を実施し、昨年7月までに完成させ、昨年の梅雨・台風時の出水による二次災害を防止してきたところです。

この緊急的な応急復旧工事に続く本格的な復旧工事については、実施に必要な調査、設計等を進め、準備が整った箇所から工事発注を行い、昨年11月より順次工事に着手しています。

本日(2月17日)、平成23年度に予定している全ての復旧工事の入札公告が完了しました。3月までに工事契約を完了する予定です。

これらの工事により、比較的被害規模が小さな箇所については、今年度の出水期前に復旧工事が完成します。また、被害規模の大きな箇所については、出水期を迎えるための暫定的な対策(ブロック張等)を先行させ、その後の非出水期にかけ復旧工事を完成させます。このことにより応急復旧工事で設置したブルーシートが撤去できます。

尚、特に津波で被害を受けた北上川河口部、旧北上川河口部、鳴瀬川河口部での復旧工事については、石巻市と東松島市の復興計画と連携を図りつつ、工事着工の準備を進めているところです。

《平成24年2月17日現在の状況》

- ・復旧工事(平成23年度分)発注件数 44件
 - ・うち入札公告済件数 44件(100%)
 - ・うち契約済件数 14件(32%) → 3月末までに100%契約予定
- ※なお上記以外の小規模な復旧工事(維持補修工事)については別途11件が入札公告済(3月末までに100%契約予定)

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス【 http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/index_2.html 】

発表記者会: 石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話:0225-95-0194(代表)
技術副所長 庄司 正彦 (内線204)
災害復旧プロジェクトチーム 小川 直樹 (内線411)

